

ゴマダラカミキリが やってきたよ！

年少

2025年 7月



見ても通り、黒地に白い点々が入っている
カミキリムシで、ちょっとゴマをまぶした
感じに見えることから『ゴマダラ=胡麻斑』



の名がついたようです。主に、柑橘系の木や、桜の木の芯を食べてしまい、木を枯らしてしまう
ので、害虫扱いされています。

しかし苺組さんは「かっこいい!!」「強そう」「可愛いね～」と、うっとり見つめていました。

「明日来たら、おはよ～って言う」「ずっと苺組のお部屋にいて欲しいなあ～」とみんなが言う
ので、優しく大事にするとお約束して、しばらく苺組さんで観察することになりました。

調べてみると、柑橘系の木が好きらしいので、園庭の蜜柑の枝を分けてもらいました。葉に丸い
穴が空き、細かい葉くずが虫かごに散らばっていました。とても綺麗な丸でした。

子ども達は、恐る恐る手にのせたり、ツンと触ったり… カミキリムシの一挙手一投足に、

「きゃー!」「わあ!」と盛り上がっていました～



ちなみに、カミ違いで、『髪を切る』こともできるそうです。10本くらいなら一気に切ることも
可能なようです。実際、昔の日本では『夜、寝ている間に髪を切られるのでは?』と恐れら
れていたことから、『髪切虫』という名前がついたという説もあるそうですよ。いろんなカミ
キリムシがいるので、公園にお出かけの際は、探してみると面白いかもしれません。



園庭で発見したバッタが脱皮しました。

バッタが脱皮すると知って、みんな感動しました～!